

食のブランド「淡路島」推進協議会首都圏プロモーション事業 淡路島大物産展（淡路島フェア）企画



- 1 名称：淡路島ええもん美味しいもんフェア
- 2 目的：淡路島における事業者と行政が一体となり、「食」を起点に、淡路島の産業育成と観光促進を両軸で継続的に推進し、淡路島を「訪れたいまち」から「住みたいまち」に変えることで地方創再生の最高の成功事例を創り上げる。

3 体制

主催：食のブランド「淡路島」推進協議会

後援：洲本市、南あわじ市、淡路市、（一社）淡路島観光協会
（調整中）

首都圏プロモーション事業運営企業：株式会社バルニバービ

淡路島内支援企業：沖物産株式会社



4 淡路島大物産展（淡路島フェア）

①首都圏での実施内容

○場所 東京交通会館（有楽町駅前）

○期間 2026年9月4日（金）～9月7日（月）4日間

・平日開催：B to B（商談会）9月4日（金）、9月7日（月）2日間

イベントスペース（<https://www.kotsukaikan.co.jp/business/pilotis/>）最大12社出展可能



サンプリングエリア 例①（通常）



サンプリングエリア 例②（テント有）



サンプリングエリア 例③（キッチンカー）



イベントスペース 例①（歩道側からの様子）

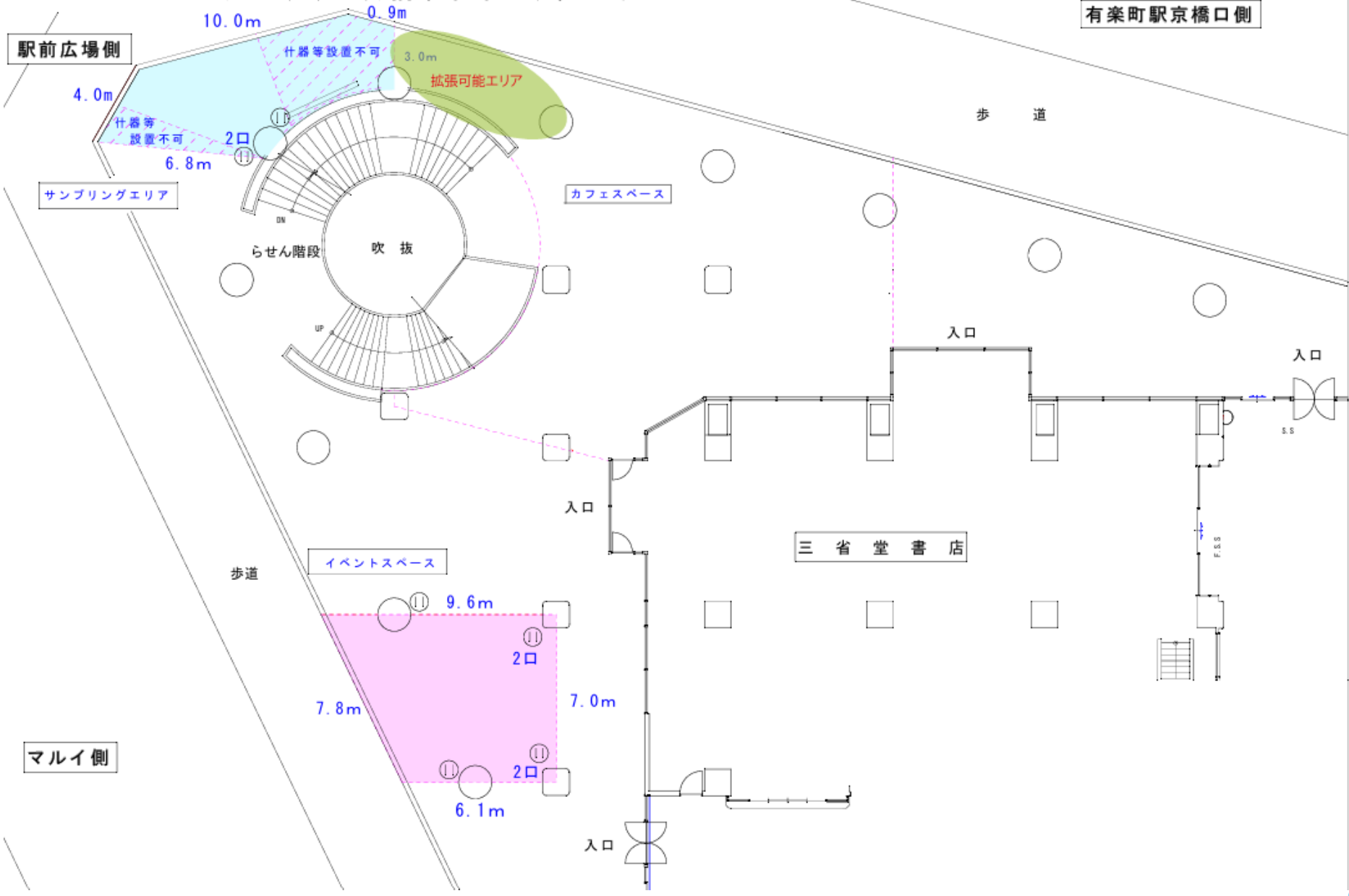


イベントスペース 例②（建物側からの様子）



イベントスペース 例③

○イベントスペース・サンプリングエリア詳細図面 (1/200)



4 淡路島大物産展（淡路島フェア）

- ・ 土日開催：B to C（消費者向け物販）、B to B（商談会）9月5日（土）、9月6日（日）2日間
 - 開催されるマルシェ（やさしさとふれあうマルシェ） 最大12社出展可能
 - Bエリア（6ブース／テーブル12台想定）（<https://marche.circlechange.biz/>）

交通会館マルシェ 概要

- 開催日時

土曜日・日曜日・祝日（年末年始は休業）：11:30～17:30
 平日（火曜日・水曜日）：12:00～18:00

※季節や天候、またはイベント等の開催により変更する場合あり
 ※平日開催は、季節により不定期で休業する場合あり
 ※祝日開催は雑貨・ハンドメイドに特化した「ほしいモノ（雑貨）マルシェ」を開催しております。詳しくは毎月の出店募集にてご確認ください。
- 開催場所

東京交通会館 1階ピロティ
 〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1
- 出店数

35～45店舗（平日：2～6店舗）
- 販売スペース

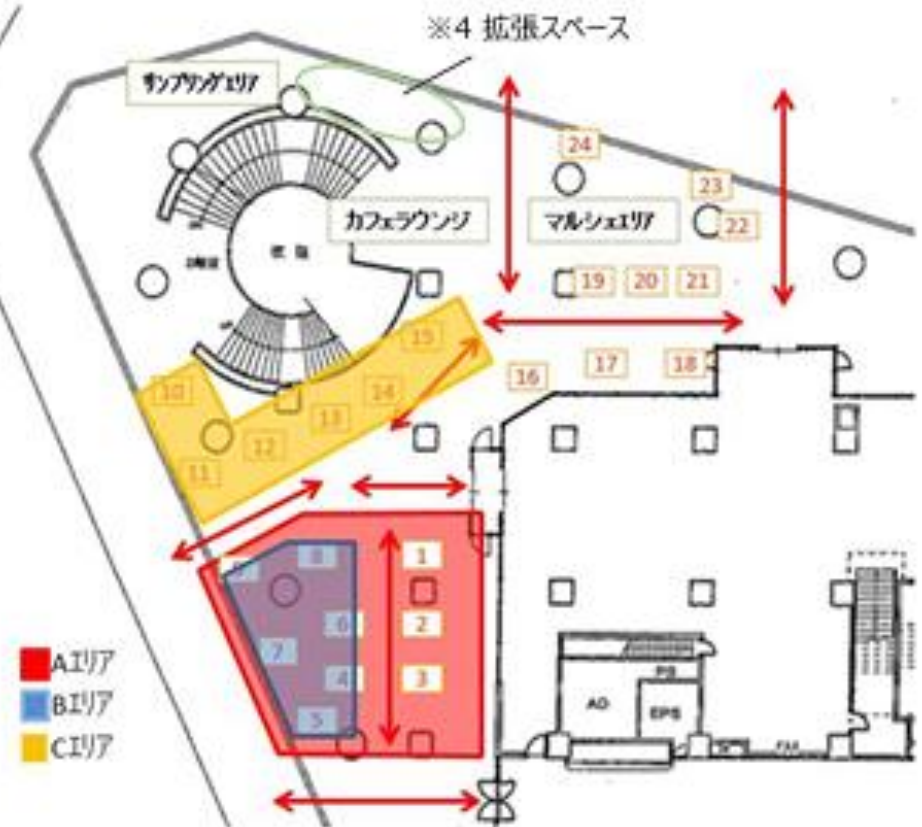
1ブースあたり、幅1500mm×奥行600mのテーブル2台分
- 販売品目

米、野菜、果実、花卉、ワイン・地酒、地域特産品、農産物由来商品、雑貨、ハンドメイド商品、等
 ※食品衛生を考慮した上で、販売可能品目を定めています。
- 運営母体

主催：株式会社東京交通会館
 企画・運営：株式会社サークルチェンジ



〈東京交通会館ピロティエリア図〉



5 淡路島大物産展（淡路島フェア）内容

- ① 淡路島の生産者、加工業者でこれから首都圏への商圈拡大に意欲を持つ事業者、高い商品力を持つ事業者に対して、大物産展を通じて首都圏市場の消費者や取引業者とマッチングすることで事業者の意識と商品力を更に高め、また首都圏市場に認知させるきっかけを作る取り組みを行う。（12事業者程度を想定）
- ② バルニバービの仕入先業者やその取引先（一部の食品スーパー、百貨店など）への案内、食団連（バルニバービ佐藤会長が代表理事を務めている）を通じた飲食店やホテル事業者へのアプローチを行い、平日を中心に淡路島の事業者と首都圏の店舗の商談機会を創出する。
- ③ パンフレットやチラシ、会場のPOPなどの作成はバルニバービのデザイン部門が実施

6 集客・PR

○東京での物産展と淡路島での食フェスを関連付けたうえで訴求力のあるPRを実施

目標集客数 東京物産展 B toB 商談件数 100社／期間
B toC 売上 200万円／期間
淡路食フェス 来場者1000人／日

○東京物産展 商談先へのアプローチはバルニバービ代表取締役佐藤が代表理事となっている食団連を起点に各団体へアプローチが可能

①一般社団法人日本飲食団体連合会：

企業数69団体、オフィシャルパートナー数76社、地域支部数17拠点、
会員団体内の店舗数80,000店舗以上
食団連 | 一般社団法人日本飲食団体連合会

②一般社団法人 TOKYO DINING COLLECTIVE 食団連の東京支部<https://tokyotdc.com/>

③特定非営利活動法人居酒屋甲子園 NPO法人居酒屋甲子園

④全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会：全国15,000施設が加盟
全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会：全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

⑤一般社団法人日本旅館協会：一般社団法人日本旅館協会

7 出展料（食のブランド「淡路島」推進協議会の会員、賛助会員限定）

○出展料：30,000円/1社（出展経費、基本備品、集客PR、チラシ、POP、運営経費等は、食のブランド「淡路島」推進協議会予算で対応）

※共通備品以外の冷蔵庫や冷凍庫等を使用する場合は、出展者負担

○物流費：各社実費負担

※東京での商品保管は、株式会社バルニバービ倉庫保管（各社経費負担あり）

○出展者の旅費等は各社負担

8 その他

2026年9月23日 淡路島島内にて淡路島産の食材を活用した「食フェス」を企画
首都圏でのPR後、実際に淡路島を訪問いただき旬の食を体験してもらおうと共に、淡路島の観光促進を図ります。